

進めています! 自己改革



今、私たちは、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3カ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します

畜産

家畜診療所事業で農家経営の安定普及を図っています。

家畜診療所では、病気の予防のため管内の家畜への予防注射(ワクチン)及び飼育管理の指導を行っています。特に予防注射は、年間の延べ頭数で10,000頭を超える大きな事業となっています。今後も、病気の予防による農家経営の安定のため、予防注射の推進、普及を図っていきます。

また、これまでワクチンは注射が主流でしたが、最近、新たに鼻腔粘膜に投与するワクチンが開発され、子牛の風邪予防の新たな武器として期待されています。このワクチンをキャトルステーションからの出荷牛全頭、子牛セリでの肥育農家導入牛に実施するなど、最新の技術にも取り組んでいきます。

